

中一国語

行書 第二回

点画の連続と省略「平和」

---

講師・・羽場 雅希

◆今日の授業で学ぶこと

- ・行書で書いてみよう
- ・まとめ書きと応用

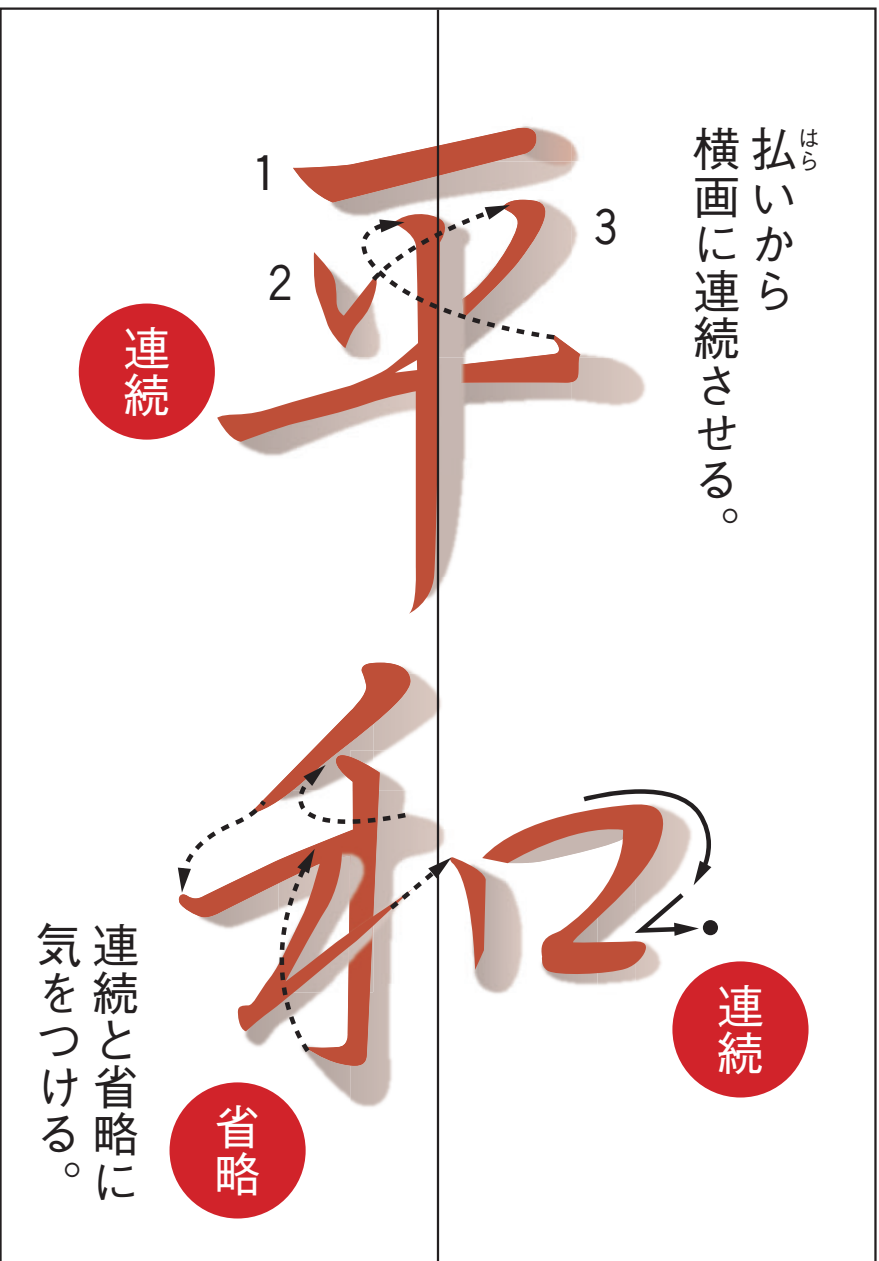
◆ 行書で書いてみよう

- ・点画の連続と省略「平和」

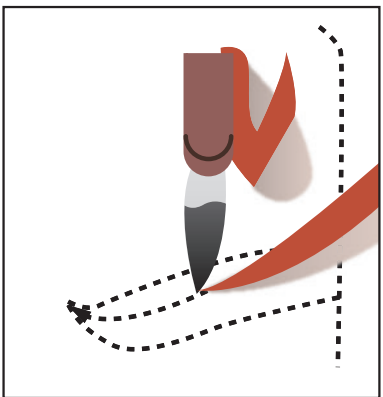
点画の連続と省略を理解して書こう。



- 点画が連続しているのは、どの部分だろうか。
- 楷書かいに比べて、点画の形は、どう変化しているだろうか。

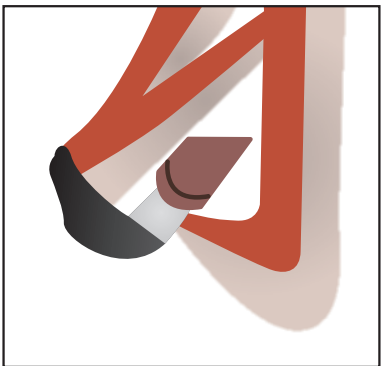


◆「平」の連続



ほさき  
穂先をまとめながら、左へ払い、横画に連続させる。

◆「和」の省略



一度止めてから、右上へ払う。

「和」五画めを（ ）させた結果、速く書くことができた。

〈連続〉 払いから横画への連続

六
前
並
金
善
卷

〈連続〉 折れから横画への連続

口
右
言
忠
知
名

〈省略〉 点画の省略

「木」<sup>のぎ</sup>「禾」<sup>のぎ</sup>の部分の他にも、「米」<sup>のぎ</sup>「采」<sup>のぎ</sup>「采」<sup>すき</sup>の部分などに応用できる書き方。

采采采

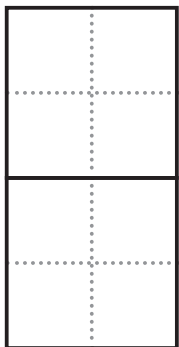
木
桜
松
植
村
校

禾
私
秋
移
積
税

◆ まとめ書きと応用

まとめで「平和」を行書で書いて確認しよう。

平 和



「和」のつく二字熟語を行書で書いてみよう。

